

2020年度事業報告書

法人の名称 NPO 法人 海の森・山の森事務局

1 事業の成果

今年度は、新型コロナウイルスに振り回された活動となりました。コロナ禍の影響は確かに強く受けましたが、そんな中でもいくつもの活路を見出し、新たな企画も生まれました。ただ、イベントの規模が強制的に小さくならざるを得ない場面が多かったこと、イベント集客が思うように進まなかったことなどがあります。コロナ禍はしばらく続きそうですが、できることから実施し、より多くの方たちや自治体、企業、活動団体を巻き込みながら、さらにアクティブな展開を今後も行なっていく予定です。毎日新聞社主催の毎日地球未来賞・奨励賞を受賞しました。

・環境出前授業 43 回、13 校、のべ 1,505 名に対して実施

新型コロナウイルス蔓延で小学校が休校となり、出前授業開催が危ぶまれたこともありましたが、9 月頃から依頼が続き、環境出前授業事業（よこはま夢ファンダ助成事業、公益財団法人アイネット地域振興財団助成事業、公益財団法人安藤スポーツ・食文化振興財団助成事業、公益財団法人イオン環境財団助成事業）は、総合学習として海洋プラスチック汚染、マイクロプラスチック問題、地球温暖化問題、生物多様性問題、地元の自然撮影などのテーマを年間 43 回にもおよぶ出前授業を実施。教室にとどまらず、バスをチャーターするなど、現場に子どもたちと一緒に出て、マイクロプラスチック粒子や漂着プラスチックごみ拾いを体験してもらい、ごみの実態やごみによる環境への悪影響の実態を知ってもらいました。また、コロナ禍でのオンラインによる授業も開催しました。子どもたちによるエコバッグ製作と近くのスーパーへの無償貸与など、レジ袋削減などのアクションにもつながりました。13 校、のべ 1,505 名に対して実施しました。

・大岡川 PGT 大作戦は 5 回実施、のべ 132 名参加、119.654kg を処理

大岡川 PGT (P プラスチック G ごみ T 獲ったどお) 大作戦（陸上班と SUP 班、ボート班の 3 班体制）は、桜ヶ丘周辺エリアと井土ヶ谷エリアにおいて実施。（よこはまロータリークラブ助成事業）大岡川におけるプラスチックごみを中心としたゴミを回収し、市の定める分別を実施し、適切に処理を行ないました。前半は新型コロナ蔓延防止のため活動できませんでしたが、後半から年度内 5 回実施し、参加者のべ 132 名（うち子どものべ 12 名）トータル 119.654kg を処理しました。

・釣り人とダイバー、観光客による城ヶ島ビーチクリーン 3 回実施、233 名参加、357.751kg 処理

釣り人とダイバー、観光客による城ヶ島ビーチクリーン大作戦（公益財団法人イオン環境財団助成事業、桂川・相模川流域協議会助成事業）では、相模湾と東京湾の双方から漂着するプラスチックごみのビーチクリーン活動を行ないました。3 回開催してのべ 233 名が参加し、357.751kg のプラスチックを中心とするごみを回収し、適正に処理しました。この事業で、釣り具メーカーの最大手のダイワ（現社名・グローブライド株式会社）、城ヶ島ダイビングセンター、城ヶ島漁業協同組合との協働でとり行いました。協力：海上保安庁、神奈川県東部漁港事務所、公益財団法人かながわ海岸美化財団

・ダイバーによる海底清掃・調査、茅ヶ崎 2 回実施

ダイバーによる海底清掃事業（公益財団法人イオン環境財団助成事業、桂川・相模川流域協議会助成事業）では、茅ヶ崎沖海底清掃を行ないました。参加者のべ 18 名、トータル 54.62kg のごみを引き上げ、各市の定める分別により適正に処理しました。

・神奈川県の海岸線プラごみ調査と回収 16 回実施、のべ 150 名、246.498kg を処理

新型コロナウイルス蔓延でごみ拾いの実施が難しい場面が多かったため、当 NPO 有志 3 名で神奈川県の端から端まで歩いてごみ拾いをしながら、神奈川県のプラごみ分布調査および、ドローンなども活用した海岸線のデータベース作成を行なう企画を立ち上げました。（公益財団法人ア

イネット地域振興財団助成事業、桂川・相模川流域協議会助成事業) 神奈川工科大学との協働や単発のイベントも含め、後半は参加者も募り、16回実施し、のべ150名が参加。トータル246.498kgを適正に処理しました。動画も撮影し、YouTubeにアップしています。

2 事業内容

特定非営利活動に係る事業

自然環境保護に関する普及啓発事業

1 環境出前授業事業

- ・内 容 環境出前授業実施事業(よこはま夢ファンド助成事業、公益財団法人アイネット地域振興財団助成事業、公益財団法人安藤スポーツ・食文化振興財団助成事業、公益財団法人イオン環境財団助成事業)
- ・実 施 日 5月23日、8月11日、8月14日、9月8日、9月10日、9月23日、9月24日、9月30日、10月1日、10月5日、10月14日、10月20日、10月21日、10月22日、10月26日、10月29日、10月30日、11月4日、11月5日、11月10日、11月12日、11月17日、11月18日、11月19日、11月25日、11月26日、12月1日、12月3日、12月7日、12月9日、12月10日、12月15日、12月23日、12月24日、2月2日、2月12日、3月16日、3月22日
計43回実施
- ・場 所 横浜市立能見台小学校、横浜市立市場小学校けやき分校、横浜市立中尾小学校、横浜市立日枝小学校、横浜市立飯田北いちょう小学校、横浜市立岡津小学校国際クラブ、横浜市大豆戸小学校キッズクラブ、藤沢市立高浜中学校、神奈川県立希望ヶ丘高等学校、神奈川県立海老名高等学校、茅ヶ崎市うみかぜテラス、茅ヶ崎海岸、大岡川蒔田公園など。
- ・従事者人員 のべ57人
- ・受益対象者 参加者のべ1,627人
- ・支出額 2,307,336円(内訳 旅費交通費60,680円、通信運搬費48,000円、物品費72,000円、車両費742,110円、報償謝礼費868,000円、広告宣伝費100,000円、保険料27,000円、管理費389,546円)

2 大岡川ゴミ拾い事業

- ・内 容 大岡川PGT(PプラスチックGごみT獲ったどお)大作戦(よこはまロータリークラブ助成事業)
- ・実 施 日 12月20日、1月9日、1月16日、2月6日、2月20日
計5回実施
- ・場 所 大岡川(神奈川県横浜市中区日ノ出町から黄金町、南区井土ヶ谷)
- ・従事者人員 のべ21人
- ・受益対象者 参加者のべ132人
- ・支出額 161,903円(内訳 旅費交通費21,000円、通信運搬費12,000円、物品費88,640円、広告宣伝費25,000円、保険料10,000円、管理費5,263円)

3 ダイバー、釣り人、観光客による海岸と海底のごみ拾い事業

- ・内 容 釣り人とダイバー、小学生による海底と海岸清掃(公益財団法人イオン環境財団助成事業、桂川・相模川流域協議会助成事業)

- ・実施日 9月26日、9月27日、3月23日
- ・場所 城ヶ島・梶の浜、漁港
- ・従事者人員 13人
- ・受益対象者 参加者233人、その他海底と海岸がきれいになることで受益する方多数
- ・支出額 1,362,341円（内訳 旅費交通費68,300円、通信運搬費33,600円、賃借料985,050円、広告宣伝費15,000円、管理費260,391円）

4 茅ヶ崎沖海底調査およびごみ拾い事業

- ・内容 ダイバーによる海底清掃（公益財団法人イオン環境財団助成事業、桂川・相模川流域協議会助成事業）
- ・実施日 4月12日、12月12日
- ・場所 茅ヶ崎沖・烏帽子岩
- ・従事者人員 4人
- ・受益対象者 参加者12人、海底がきれいになることで受益する方多数
- ・支出額 537,947円（内訳 旅費交通費45,600円、通信運搬費30,000円、物品費47,800円、賃借料353,650円、広告宣伝費10,000円、管理費50,897円）

5 神奈川県海岸線ごみ拾いとデータベース作成事業

- ・内容 湯河原スタートの神奈川県海岸線435.09kmのごみ拾いと海岸線データベース作り（公益財団法人アイネット地域振興財団助成事業、桂川・相模川流域協議会助成事業、SCSK・EarthOne助成事業）
- ・実施日 4月19日、5月24日、6月6日、6月15日、7月20日、7月27日、7月30日、8月2日、9月13日、10月18日、11月22日、12月6日、1月10日、2月14日
- ・場所 神奈川県の海岸線（湯河原～平塚漁港）、大磯海岸
- ・従事者人員 45人
- ・受益対象者 参加者150人、その他海底と海岸がきれいになることで受益する方多数
- ・支出額 1,221,737円（内訳 旅費交通費118,300円、通信運搬費44,400円、物品費627,420円、広告宣伝費185,000円、保険料24,000円、管理費222,617円）